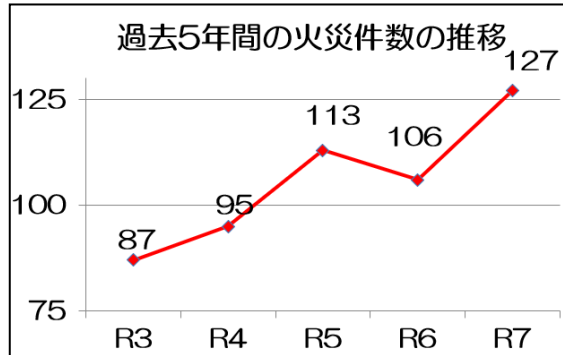
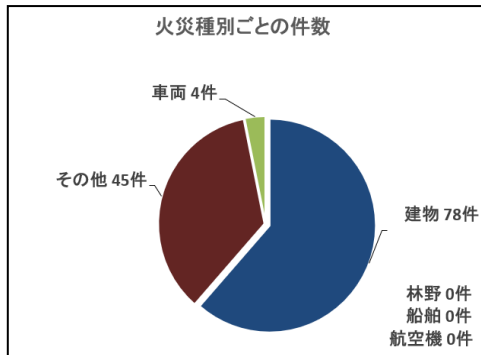




藤沢記者クラブ各位

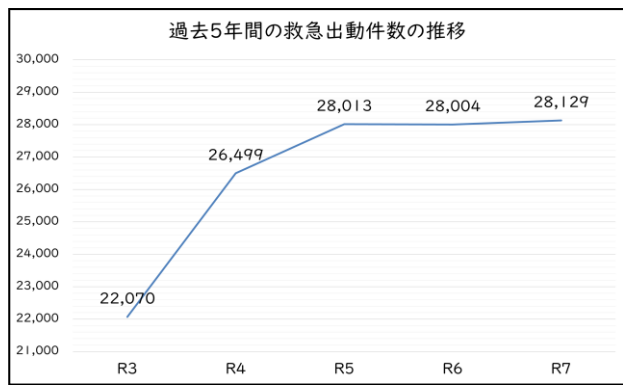
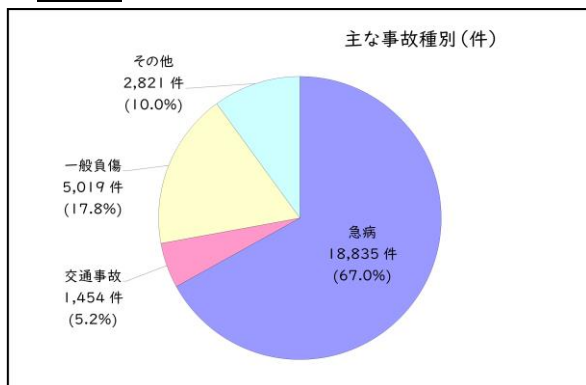
### 令和7年火災と救急の状況

#### 火災



令和7年中の火災件数は127件で、前年に比べて21件の増加となりました。火災による死者は2人で、前年より2人減少となっております。負傷者は13人で、前年に比べて1人の減少となっております。火災の種別では建物火災が78件で全体の半数以上を占め、車両火災は4件、その他火災が45件となっています。火災件数を出火原因別に多い順で見ると、「放火」(疑いを含む)が22件、「こんろ」が17件であり、令和6年と同様に「放火」(疑いを含む)が、令和7年の速報値においては第1位となりました。また、電気製品に関する火災が増加傾向であり、「電気機器」や「配線器具」、「電灯・電話等の配線」など電気を起因とした火災は合わせて31件発生し前年と比較して8件増加しております。火災による損害額は約1億9690万円で、前年の約1億321万円に比べて増加する見込みとなっております。

#### 救急



令和7年中の救急出動件数は28,129件(対前年比125件増0.4%増)、搬送人員は25,534人(対前年比91人増0.4%増)となり、**救急出動件数、搬送人員ともに過去最多**となりました。救急出動件数を主な事故種別で見ると、急病が18,835件となり、全体の67.0%となっております。また、搬送人員の傷病程度別では、中等症(入院診療)が16,323人となり、全体の63.9%となっております。

(※調査中を含むため、令和7年中の数値は速報値です。)

【この資料に関する問い合わせ先】

藤沢市役所 消防局

火災：予防課：秋葉・岩橋

(内線 8122・直通 50-8249)

救急：救急救命課：鈴木・門口

(内線 8161・直通 50-3579)